



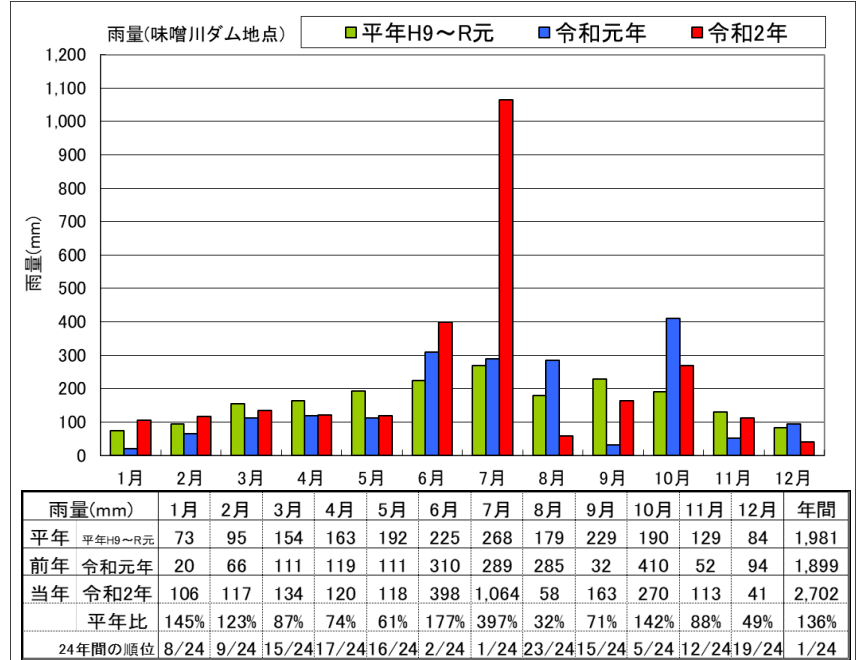
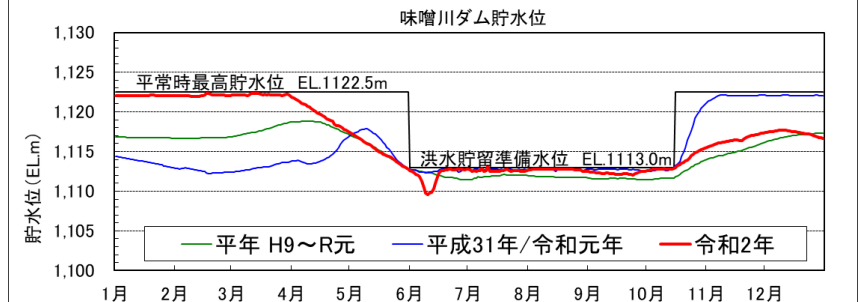
【管理の状況】

味噌川ダムは、平成8年12月に管理を開始して以来、令和3年で24年が経過しました。

令和2年のダム地点の降水量は、年間で2,702mmとなり、平年より721mm多く、管理開始以降で1位となりました。特に、6月は平年の1.7倍、7月は平年の約4倍の降水量で突出していました。

令和2年のダムの貯水状況については、1月から4月までは満水で4月から洪水貯留準備水位へ水位低下の操作を行い、洪水に備えました。

洪水期を終えた10月以降、貯水位は概ね平年並みの貯水状況で推移しました。

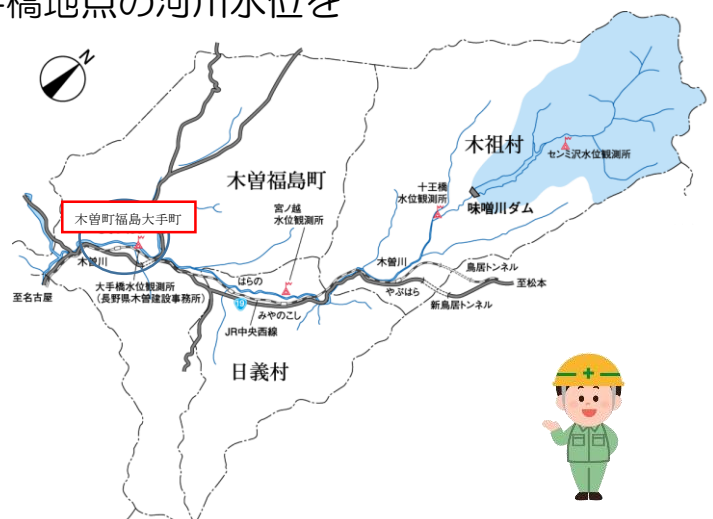


【洪水調節】

味噌川ダム流域では、令和2年7月3日から7月15日に、梅雨前線により、総降雨で677mm（ダム流域平均雨量）を記録しました。

この降雨によるダムへの最大流入量は、109.04 m³/s（7月11日18時10分）となり、その内の約59m³/sをダム貯水池に貯留する洪水調節操作を行いました。

この操作により、木曾町福島大手町の大手橋地点の河川水位を約35cm低下させることができました。

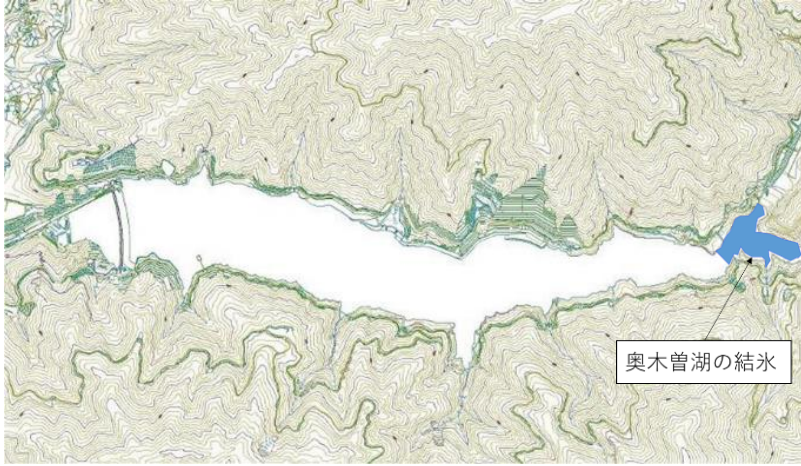


【ダム湖結氷】



ダムの湖面は、気温の低下とともに上流付近から結氷がはじまっています。

湖面の結氷は、1月12日に、奥木曾大橋下流200m付近まで見られました。



木曾谷新春一斉【狼煙上げ】

「木曾は一つ」との思いをつなぐ新春の風物詩「木曾谷狼煙あげ」が、1月4日に木曾郡南木曾町から塩尻市楯川地区にかけての6市町村(旧中山道沿い・木曾谷)で、一斉に行われました。

木祖村の藪原水の始発駅公園地点での狼煙上げに、味噌川ダムの職員も参加させていただきました。午前10時30分に点火し、晴れた空にもくもく立ち上る白い煙を見ながら、今年一年間の幸せや健康を願いました。



良い年に
ないますように。



仲良く泳いでました。%



〇ご意見等ありましたら
当ダムへご連絡ください。
味噌川ダムHPの「お問合せ」からメールでお願いします。
E-mail : misogawa@avis.ne.jp